

滋賀県がん診療連携協議会・第5回地域連携部会 議事概要

日 時 平成 22 年 9 月 10 日（金）午後 2 時～午後 4 時

場 所 大津赤十字病院 外来棟 6 階会議室

出席者 各部会員

議 事

1. 経過報告と今後の予定について

（1）地域連携部会の取り組み状況と今後の予定

平成 22 年 4 月より、8 月末現在の運用状況は「胃がん」12 件、「大腸がん」7 件。医療機関の連携では、5 拠点病院が手術担当病院となり、16 診療所との連携を開始している。

今後の予定としては、「5 大がん地域連携パス」の全県的周知と運用、運用後の検証開始、県下全域での「がん診療地域ネットワーク」の確立、継続的な「研修会」の開催となる。

（2）各医療圏からの取り組み状況の報告

運用状況は大津・湖西医療圏 4 件、湖南医療圏 8 件、甲賀医療圏 2 件、湖北医療圏 4 件、湖東 1 件となる。取り組み状況詳細については別紙参照とする。

2. 「滋賀県 5 大がん地域連携パス作業部会」報告

（1）滋賀県「5 大がん地域連携クリニカルパス」の更新について

「地域連携クリニカルパスの運用に関する通則」の変更

「バリエーションシート」の名称と内容変更

診療計画書の受信日欄の拡張

「私のカルテ」に私の受診カルテ」の予備シートを追加

以上の内容について地域連携部会で検討した結果、再度作業部会にかけ話し合うこととする。

3. 「滋賀県がん診療連携協議会企画運営委員会」報告

（1）滋賀県地域がん診療連携支援病院の指定について

新規に 5 医療機関より申請

進捗状況と今後の予定

平成 22 年 8 月 24 日～9 月 2 日に現地調査とヒアリング

平成 22 年 9 月 10 日までに各医療機関より、指定要件必須項目の未整備事項についての改善策と改善時期を追加資料で提出

平成 22 年 10 月 1 日に指定

平成 23 年 4 月頃に未整備事項の整備状況の調査。改善のない場合は指定の取り消し

平成 22 年 12 月末に平成 23 年 4 月 1 日～指定分についての新規申請書締め

切り

平成 23 年 1 月～3 月に書類審査等

平成 23 年 4 月 1 日に指定

拠点病院の役割

医療圏域における連携体制の推進として、地域連携クリティカルパスの導入緩和ケア、早期診断に係る研修会については、支援病院側は案内がなければ受講出来ない。また、協力依頼がなければ協力出来ない。

(2) がん診療連携拠点病院現況報告について

厚生労働省がん対策室担当者に確認(9 月 1 日)

「現在研究班にて申請書類の作成中であり、まだ発出出来ない状況。

週明け(9 月 6 日)には通知を出来ればと思っている」とのこと事。

県の予定としては、厚生労働省より通知を受付後、県より拠点病院へ通知

書類の締め切り日は、10 月 6 日(水)頃の予定

例年修正が多いので記載上の留意事項等の厳守をお願いしたい。

(3) 平成 22 年度「滋賀県がん医療フォーラム」開催概要

日 時 平成 23 年 1 月 22 日(土)午後 1 時半～5 時

場 所 滋賀県立芸術劇場「びわ湖ホール」中ホール

内 容 「がん化学療法」をテーマに取り上げて行う。

4. 当面の取り組みについて

(1) 第 3 回地域連携パス研修会

日 時 平成 22 年 10 月 30 日(土)午後 2 時～午後 4 時

場 所 大津赤十字病院小講堂

内 容 手術担当病院と連携病院と患者様の三者に於いて、パス運用後の感想、意見、今後の課題など発表後ディスカッションの予定。

プログラムについては追って連絡する事で承認を得た。

(2) 第 6 回地域連携部会

日 時 平成 22 年 12 月 9 日(木)午後 4 時～午後 6 時

場 所 大津赤十字病院 外来棟 6 回会議室

5. その他

地域連携部会員、パス作業部会員に会員 1 名の増員を要求し、部会員全員の承諾を得る。この件について協議会事務局サイドで調整とする。

進行がんパス作成のためにも薬剤師会からの参加が必要であるとし、次回部会より部会員として決定、承認を得た。

以上